

若手エンジニア IT トренд調査委託 仕様書

1. 全体概要

(1) 概要

- ・ 島根県内 IT 企業の若手エンジニアが、県外で実施される展示会を見学して報告書を作成、「しまねソフト研究開発センター (ITOC)」ホームページに掲載し、IT 関係のトレンド等を広く紹介すること。

(2) 目的

- ・ ITOC ホームページコンテンツの増強
- ・ 企業視点での新技術やトレンドを ITOC で紹介することは今までに無いことから、閲覧する IT 関係企業側の共感が得られ自社の取り組みに活かしていくヒントになることを期待する。
- ・ 若手エンジニアのスキルアップ
- ・ 若手エンジニアが展示会の事前調査、当日の現地調査、報告書作成するという流れが、情報収集能力及び他者への説明力を養成する機会になることを期待する。

(3) 背景

- ・ ITOC では、県内事業者の方々が売れる商品・サービスを創出されることの支援を行っており、新たな取り組みにトライすることを推奨している。
- ・ 最新技術の進歩が早く、かつ専門的になっているため、専門知識を持った人材が展示会を見る方が有益ではないかと想定した。
- ・ ITOC のホームページ閲覧数を増やしたい。閲覧対象である県内事業者の方が興味を持つようなコンテンツを掲載したいというニーズがあり、企業の現場にいる方の声を載せて親しみやすさを持たせたら良いのではないかと想定した。これにより ITOC への参画意識を持ってもらえるのではないかと期待する。
- ・ 一般的に若手エンジニアは出張しにくいと思われる。また、島根県内の IT 企業はサービス型企業が少ない (SI 企業が多い) ため、新しい技術をキャッチアップする必要性が少なく、十分な調査がなされていないと感じる。逆に、ITOC が期待してセミナー等でとりあげる新技術やサービス創出が理解されるのか不安な面もある。
- ・ 企業側で気軽に情報収集出来るきっかけの一つとなるのではないかと仮説を立てて、今回の調査委託を試験的に実施する。

2. 調査申込概要

(1) 内容

- ・ ITOC が選定した下記展示会のいずれかを見学し下記「4. 調査・報告書内容」に基づき報告書を作成すること。
 - ①2017 Japan IT Week 春 (<http://www.japan-it.jp/haru/>)
【開催期間・会場】平成 29 年 5 月 10 日 (水) ~12 日 (金) 東京ビッグサイト
 - ②AI・人工知能 EXPO (<http://www.ai-expo.jp/>)
【開催期間・会場】平成 29 年 6 月 28 日 (水) ~30 日 (金) 東京ビッグサイト
 - ③CEATEC JAPAN (<http://www.ceatec.com/ja/application/>)
【開催期間・会場】平成 29 年 10 月 3 日 (火) ~6 日 (金) 幕張メッセ
 - ④第 7 回農業ワールド (<http://www.nogyoworld.jp/tokyo/>)
【開催期間・会場】平成 29 年 10 月 11 日 (水) ~13 日 (金) 幕張メッセ
 - ⑤メディカルジャパン (<http://www.medical-jpn.jp/>)
【開催期間・会場】平成 30 年 2 月 21 日 (水) ~23 日 (金) インテックス大阪

(2) 対象企業、見学者

- ・ 県内に所在する IT 企業。
- ・ 勤務地が県内の若手エンジニア。(22 歳以上 35 歳までを想定)

- ・開発業務に携わった経験が1年以上あり、自社の業務を説明できること。
- ・新しいIT技術等への興味を持つ方。
※経営者やリーダー職は対象外。
※他の交通費補助制度が使えると事務局が判断した場合は対象外。

(3) 募集人数等

- ・各展示会3名を上限とする(5展示会×3名=15名)
- ・1社あたり1名まで(5展示会を通じて各社1回の申込みが可能)

(4) 委託金額(報告書に対する費用弁償額)

- ・上記(1)に記載の展示会毎に以下の一律金額を企業宛に支払い。
①70,000円/社、②70,000円/社、③70,000円/社、④70,000円/社、⑤30,000円/社
※消費税及び地方消費税込みの金額

(5) 応募方法、決定

- ・所定の申込書に記載して締切日時までにITOCへ電子メールに添付して送付。
送付先アドレス: itoc@s-itoc.jp
メールタイトル: 若手エンジニアITトレンド調査委託申込
- ・書類選考、簡易面談(直接もしくはテレビ会議)を実施して決定する予定。
- ・見学企業には決定後すみやかに電話や電子メール等で通知。
- ・見学企業はITOCから送付する受託意思表示の所定様式に記載押印し返送すること。
- ・見学企業には、見学時の注意点等を別途連絡。

(6) 募集締切り

- ・上記(1)に記載の展示会毎に以下の日までにITOCへ申込書を提出すること。
①平成29年4月21日(金)17:00
②平成29年5月26日(金)17:00
③平成29年9月1日(金)17:00
④平成29年9月8日(金)17:00
⑤平成30年1月19日(金)17:00

(7) 報告書提出

- ・見学企業は展示会終了の翌日から15日以内に報告書を提出すること。
- ・会社印が押印された報告書本書の他、電子データで提出すること。
※電子データは電子メール等での提出を予定。

(8) 請求書の提出、支払

- ・ITOCが提出された報告書を検収し、疑義ある場合は確認を行い、場合によっては補正等を依頼し再検査手続き後に見学企業へ請求書提出を依頼する。
- ・請求書到着後、30日以内に見学企業指定銀行口座へ支払う。

(9) その他

- ・写真撮影が禁止となっている場合があるため、写真撮影を行う際は、各展示会場の指示に従うこと。
- ・後日ITOCが実施する会社宛、見学者宛のアンケートに回答すること。
- ・ITOCホームページでの公開時、見学者の企業名及び氏名を掲載する。
- ・報告書の著作権は公益財団法人しまね産業振興財団に帰属する。

3. 調査・報告書内容

(1) 見学

- ・ITOCが注目するIoT、AI、組込み、ウェアラブル、次世代農業、医療/ヘルスケア等の技術要素や適用分野について、自らの視点で見学すること。

- ・ノートや筆記用具を持参し、メモを取る。
- ・写真撮影が可能な場合は、許可を取るなどして極力撮影し、記録しておくこと。
- ・最低 1 泊 2 日の行程を想定する。
(移動を除き丸 1 日の見学ボリュームを想定。それ以上の延泊は自由。)
- ・現地で ITOC スタッフ等と会って、現地に来ていることを確認する予定。
- ・展示会の申込みは各自で行うこと。予定する展示会は事前申込みで参加費無料。

(2) 報告書

- ・展示会全体、業界トレンド、見学者が注目した技術・機器・サービスについて具体的に、出展社の特徴や説明員の対応等を他者に伝えることを意識した内容で記載すること。
- ・見学者の所感を記載すること。
- ・掲載可能な写真がある場合は、公開可否を記載して報告書内に添付するとともに、電子データとして提出すること。
- ・A4 用紙 2 枚程度の分量で作成すること。

4. 問い合わせ・応募先

公益財団法人しまね産業振興財団 しまねソフト研究開発センター（担当：立脇）
〒690-0826 島根県松江市学園南 1 丁目 2-1 くにびきメッセ 4F
TEL:0852-61-2225 FAX: 0852-61-3322 itoc@s-itoc.jp

以上